

実習生特集

六月一日(金)から二日(水)にかけて、卒業生が教育実習生として戻ってきた。本庄東高校の先輩として、三人の実習生に話を聞いた。

●大学生活は？

大学は、興味のあることをより専門的に勉強することができます。それだけではなく大学生活は自分と向き合うことのできる時間です。将来の夢がある人は夢に向かって自分を高め、まだ決まっていない人は夢や将来についてじっくり考えられます。

大学生はやるべきことを自分で選択していきます。学問はもちろんです、一人暮らし、サークル、アルバイト、留学など自分の決断と責任で、より生活を充実させることができます。私自身、今までの大学生活での経験が、今の自分の在り方に大きく影響していると感じています。

高校時代の私の転換期は、二年生の夏休みでした。長期休み前に、担任の先生から最低一日六時間勉強すると良いと聞き、実行した時期です。これがなかなか大変で、怠ればそれだけの時間を後日取り戻さなくてはなりません。この習慣を継続できたことでもかなり力がついたと思っています。その二年生での経験があつて三年生の夏休みは最大限の努力ができました。志望校との差を考えた時、目標時間など考えていられず、時間が許す限り、毎日十四時間以上は勉強しました。そういった努力ができたのは、志望校への強い憧れがあったからです。学問に王道はありません。どのような目標も基礎がしっかりとこそ達成できます。その目標に向かって着実に努力を重ねましょう。

●夏休みの過ごし方



肉田 隆史
明治大学 文学部

●文武両道のために

「部活を勉強ができない言い訳にしない。勉強を部活ができない言い訳にしない」これは、私が本庄東高校で生活していた三年間、毎日心がけていたことです。どちらもやり通すには、相当の努力と覚悟が必要不可欠です。私は、部活にも勉強にも全力で取り組み、インターハイに出場、そして中央大学、早稲田大学に合格しました。その



野村 雄太
中央大学 文学部

中で気をつけていたのは時間の使い方です。特に意識していたのは通学時間や休み時間などの空き時間をうまく使い、学習時間を補うことです。私はこのコマ切れの空き時間で、小テストの勉強をしていました。小テストはとても大切です。ターゲットにせよ、古文単語にせよ、基礎力を養成するのに効果的です。少ない時間であっても集中して、小さなことを積み重ねていくことが、文武両道を達成する上で重要なことです。本気になれば文武両道はきつとできるのです。みなさんも簡単に諦めず、挑戦してください。



インターハイ
出場
(走り幅跳び)

夢への一歩！東高での貴重な経験！！

3年生 芸術鑑賞会

六月九日(金)、三年生の芸術鑑賞会が、宝塚歌劇と劇団四季の選択制で行われた。本格的な観劇は初めてという生徒もおり、豊かな情操を養う良い機会となった。

宝塚は、キャスト全員が女性であることを忘れさせるほど、男役の人が格好良く感動しました。舞台のセットも豪華で、衣装もシーンによって変わり、とても綺麗でした。今回の観劇はこれから舞台表現系に進む私にとって、とても貴重な経験です。大きな舞台上に立ちたい、もっと踊りを頑張りたいという思いがより大きくなりました。この経験を活かし、これからの自分を成長させたいと思います。

(三の十三 棟本真瑠)



待ちに待った芸術鑑賞会の日

私は初めてアラジンを見に行きました。開幕すると、どこか別の国にいるような独特な音楽が流れ、その歌詞により、アラジンのストーリーの深みが増し、自分が本当にその場にいるような感覚になりました。ミュージカルはともすればらしいものだと感動しました。自由を追い求める主人公の姿を見て、私も様々なことに挑戦して「新しい世界」へ向かっていこうと思えました。一、二年生は、来年、再来年の芸術鑑賞会を楽しみにしててください。きっと、すばらしいパフォーマンスを観ることができるでしょう。

(三の六 五十嵐正偉)



本庄青葉幼稚園だより

園長 遠山純子

六月九日(金)、梅雨の合間に大型バス八台に乗って、こども動物公園まで親子遠足に出かけました。バスの中では、みんなで歌を歌ったり、子どもの良いところを伝え合う自己紹介をしたりして、盛り上がりました。自分の話を聞いている子どもたちの、照れながらも嬉しそうな笑顔にほっこりしました。また、最近公開されたばかりの赤ちゃんコアラにも会えて、子どもたちも嬉しそうでした。また、乳搾り体験や乗馬体験、じゃぶじゃぶ池で水遊びもしました。天候にも恵まれ、親子で楽しい一日を過ごすことができました。

親子で同じバスに乗り、家族どうしの交流も広がったことでしょうか。保護者の皆様には、この遠足をきっかけにみんなで子育てを楽しんでほしいと願っています。



2年生 食育講座

六月八日(木)、女子栄養大学より倉田雅恵先生をお招きし二年生を対象に「高校生のための食育講座」をテーマにお話しいただいた。食育講座では、一日三食、規則正しく食べることの大切さや、主食・主菜・副菜のバランスのとおり方、ゆっくり食べることの大切さなど、スポーツをしている私にとってとても参考になる内容がたくさんあり、勉強になりました。朝ごはんを食べないと頭が働かなかつたり、貧血になったりします。朝ごはんが自分の生活にこんな影響を与えているのだと知り、栄養学についてもっと詳しく学んでみたいと思いました。これからの生活でバランスの取れた食事を心がけていきたいです。

(二の七 谷田怜奈)



1年生 キャリア講演会

六月八日(木)、講師として川畑智代先生をお招きし、「未来に必要な力」のタイトルでお話しいただいた。将来を考える良い契機となった。

講師の川畑さんから「自ら課題を発見し、解決していく力」と聞いて、「課題」とは改善しなければならぬものだと思った。しかし、途上国と自国の写真を見た時に、それは崩れた。途上国の課題を発見することはできても、自国の課題を発見することができなかつたのである。自国の生活環境に満足していたからだろう。しかしこの満足こそが、課題発見の邪魔になっていたことに気付いた。現状に満足し、課題を解決することを放棄する人は、社会では必要とされないという事実を突きつけられた。これからは、課題に対するアンテナを意識してはっていききたい。

(二の一 金井皓雅)